

定時制

令和5年度 職員による評価(その2)

調査日：令和5年12月15日(金)～28日(木)

回答：4・十分達成している 3・概ね達成している
2・やや不十分である 1・不十分である

1 年次に応じた適切な指導援助体制を確立する。

| | 4・3 | 2・1 | 平均 |
|-----|-------|-------|-----|
| 今年度 | 91.0% | 9.0% | 3.1 |
| 昨年度 | 76.5% | 23.5% | 2.7 |

職員間の連携を密にし、生徒についての情報交換を行いながら、LHR等を活用して年次に応じたキャリア教育の充実に努めていく。

2 生徒の個性を生かせる資料の整理や活用がなされている。

| | 4・3 | 2・1 | 平均 |
|-----|-------|-------|-----|
| 今年度 | 91.0% | 9.0% | 3.1 |
| 昨年度 | 76.5% | 23.5% | 2.7 |

クラスや校務分掌に関する資料を整理し、活用できる資料作成を心がける。併せて、ペーパーレス化も推進していきたい。

3 生徒の希望に即した的確な進路情報を提供する。

| | 4・3 | 2・1 | 平均 |
|-----|-------|-------|-----|
| 今年度 | 95.5% | 4.5% | 3.2 |
| 昨年度 | 82.4% | 17.6% | 2.8 |

生徒個々の進路希望や実態を正確に把握し、全職員で共有しながら、年次ごとに生徒の進路指導をサポートしていく。

4 生徒の進路意識の啓発を促し、基礎学力の定着に努める。

| | 4・3 | 2・1 | 平均 |
|-----|-------|-------|-----|
| 今年度 | 81.9% | 18.1% | 2.9 |
| 昨年度 | 76.5% | 23.5% | 2.9 |

入学後、早い段階から将来を見据えた進路情報を提供し、段階的な進路指導に取り組む。また学習習慣の確立を図り、基礎学力の定着にも努めていく。

5 生徒の心身の健康状態について把握し、適切に指導している。

| | 4・3 | 2・1 | 平均 |
|-----|-------|------|-----|
| 今年度 | 95.5% | 4.5% | 3.3 |
| 昨年度 | 94.1% | 5.9% | 3.1 |

養護教諭と連携を図りながら、生徒の心身の健康状態を正確に把握した対応を継続し、教育相談体制の充実に取り組んでいく。

6 給食は円滑に実施されている。

| | 4・3 | 2・1 | 平均 |
|-----|--------|-------|-----|
| 今年度 | 100.0% | 0.0% | 3.5 |
| 昨年度 | 82.4% | 17.6% | 2.9 |

給食は、栄養がしっかり管理されている。また、季節ごとの食材を使った献立となっており、生徒の喫食者を増やすための工夫を検討していきたい。

7 生活環境や衛生管理が整備されている。

| | 4・3 | 2・1 | 平均 |
|-----|--------|-------|-----|
| 今年度 | 100.0% | 0.0% | 3.2 |
| 昨年度 | 82.4% | 17.6% | 3.1 |

安心して学校生活を送るための重要課題であり、今後も全職員で積極的に取り組んでいく。

8 校舎内外施設の点検を定期的に行い、適切な安全管理を行っている。

| | 4・3 | 2・1 | 平均 |
|-----|-------|-------|-----|
| 今年度 | 95.5% | 4.5% | 3.3 |
| 昨年度 | 88.2% | 11.8% | 3.1 |

毎月、危険箇所等について各担当が点検を行い、必要に応じて修繕等を行っている。今後も安全管理に努めていく。